

# 全野研 ニュース

全国野菜園芸技術研究会

7月10日発行 第17号  
発行所 全野研青年部  
全野研 東京事務所  
東京都千代田区神田司町2-21  
TEL 03-3233-3634  
FAX 03-3233-3666  
http://www.zenyaken.com  
E-mail yasai@zenyaken.com

## 10月10日・11日に 福島・飯坂温泉で

## 第67回 全野研大会開催へ



昨年の神奈川大会のもよう  
(開会式、事例発表、現地視察)



渋谷忠宏会長

全野研大会と福島開催について渋谷会長は次のように話す。

「昨年、全野研大会はコロナ禍を経て4年振り、10月10日と11日に「第67回全国野菜園芸技術研究会福島大会」として、福島市・飯坂温泉の「摺上亭大島」で開催する。福島県で全野研大会を開催するのは平成元年の第34回大会以来35年ぶりになる。

「昨年、全野研大会はコロナ禍を経て4年振り、10月10日と11日に「第67回全国野菜園芸技術研究会福島大会」として、福島市・飯坂温泉の「摺上亭大島」で開催する。福島県で全野研大会を開催するのは平成元年の第34回大会以来35年ぶりになる。

「昨年、全野研大会はコロナ禍を経て4年振り、10月10日と11日に「第67回全国野菜園芸技術研究会福島大会」として、福島市・飯坂温泉の「摺上亭大島」で開催する。福島県で全野研大会を開催するのは平成元年の第34回大会以来35年ぶりになる。

「昨年、全野研大会はコロナ禍を経て4年振り、10月10日と11日に「第67回全国野菜園芸技術研究会福島大会」として、福島市・飯坂温泉の「摺上亭大島」で開催する。福島県で全野研大会を開催するのは平成元年の第34回大会以来35年ぶりになる。

「今後農業人口は大きく減少すると言われていま。これから野菜生産の主役になる次の世代に つなぐため、今、私たちが できることは、野菜を 取り巻く環境を整えて行 くことだと考えていま す。若い人たちが将来に 向けて描いている夢に近 づけるように、3年や5 年で次の作物や販売先を 探すことなく、10年、20 年と生産や経営に集中で きるような仕組みや体制 を作るため、大会で若い 方々を交えて皆さんと天 下に意見を交わりたいと 思います」

「施設園芸・植物工場 展 GPEC 2024」が7月24日(水)から26日(金)までの3日間、東京ビッグサイトの南1・2ホールで開催される。主催は(一社)日本施設園芸協会。テーマは「稼げる施設園芸、農業が変わる、日本が変わる」。本格的なスマート化時代の扉を拓く。同時開催で農業全般のスマート農業技術を紹介する「スマートアグリジャパン2024」、水耕循環型農業と陸上養殖設備・資材に関する「アクアポニックス・陸上養殖設備展」が行われる。

「施設園芸・植物工場 展 GPEC 2024」が7月24日(水)から26日(金)までの3日間、東京ビッグサイトの南1・2ホールで開催される。主催は(一社)日本施設園芸協会。テーマは「稼げる施設園芸、農業が変わる、日本が変わる」。本格的なスマート化時代の扉を拓く。同時開催で農業全般のスマート農業技術を紹介する「スマートアグリジャパン2024」、水耕循環型農業と陸上養殖設備・資材に関する「アクアポニックス・陸上養殖設備展」が行われる。

「施設園芸・植物工場 展 GPEC 2024」が7月24日(水)から26日(金)までの3日間、東京ビッグサイトの南1・2ホールで開催される。主催は(一社)日本施設園芸協会。テーマは「稼げる施設園芸、農業が変わる、日本が変わる」。本格的なスマート化時代の扉を拓く。同時開催で農業全般のスマート農業技術を紹介する「スマートアグリジャパン2024」、水耕循環型農業と陸上養殖設備・資材に関する「アクアポニックス・陸上養殖設備展」が行われる。

「施設園芸・植物工場 展 GPEC 2024」が7月24日(水)から26日(金)までの3日間、東京ビッグサイトの南1・2ホールで開催される。主催は(一社)日本施設園芸協会。テーマは「稼げる施設園芸、農業が変わる、日本が変わる」。本格的なスマート化時代の扉を拓く。同時開催で農業全般のスマート農業技術を紹介する「スマートアグリジャパン2024」、水耕循環型農業と陸上養殖設備・資材に関する「アクアポニックス・陸上養殖設備展」が行われる。

「施設園芸・植物工場 展 GPEC 2024」が7月24日(水)から26日(金)までの3日間、東京ビッグサイトの南1・2ホールで開催される。主催は(一社)日本施設園芸協会。テーマは「稼げる施設園芸、農業が変わる、日本が変わる」。本格的なスマート化時代の扉を拓く。同時開催で農業全般のスマート農業技術を紹介する「スマートアグリジャパン2024」、水耕循環型農業と陸上養殖設備・資材に関する「アクアポニックス・陸上養殖設備展」が行われる。

### 施設園芸・植物工場展 GPEC 2024

7月24日(水)～26日(金)に

「稼げる施設園芸、農業が変わる、日本が変わる」のテーマで開催



前回開催時の全野研ブース

技術を中心 に、品種開発 や栽培技術と 合わせた提案 が出てくると思 います。今回が そのスター ト、きっかけ になることを 期待する」と



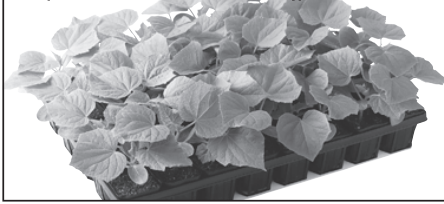
http://www.muratafarm.co.jp

土づくりから始める、安全・安心の手づくり苗

## むらたのなえ

四国 えひめ 村田農場

〒791-0214 愛媛県東温市南野田734-1  
TEL089(964)7878 FAX089(964)0406



# MKV

1951年日本初の農業用フィルム(農ビ)発売以来、お客様の声を聴きながら、使い勝手と耐久性を向上させたより良い品質の製品を開発して参りました。

2023年10月1日より新たな社名となりましたが、製品の品質・性能とお客様への感謝の気持ちはこれからも変わりません。

引き続きご愛顧よろしくお願いたします。

耐久無滴農POフィルム

## 8年耐久

### スーパーダイヤスター™

- 8年連続展張を実現
- しなやかな強さを維持して透明度も高まりました。
- 良好な透明性を持続します。

耐久無滴農POフィルム

## 5年耐久

### ダイヤスター™

- 抜群のスッキリ透明感
- しなやかな強さを実現
- フィルム展張も作業しやすいフィルム

## MKVアドバンス株式会社

〒101-0024 東京都千代田区神田和泉町1-9-2 住友不動産神田和泉町ビル  
TEL 03-4334-4636



当社ホームページ

# 団体会員の活動報告

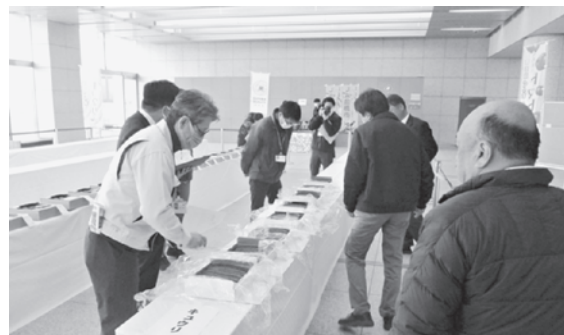
## 茨城県施設園芸研究会



茨城県施設園芸研究会(中澤清会長)は現在、12支部、トマト、キュウリ経営が中心の会員80名で活動している。

伊藤綾馬氏、キュウリの部最優秀賞(農林水産省農産局長賞)のかすみが、うら市・坂野祐一氏を表彰したほか、正賞12点、特別賞10点を授与した。

また、今年1月に現地検討会(写真上)を品評会最優秀受賞の伊藤氏と坂野氏のハウスで行い、会員・関係者50余名が参加した。



▽群馬県知事賞  
▽笠原明氏▽全国農業協同組合連合会群馬県本部運営委員会  
長賞▽樋口雄太氏、▽銀賞▽上毛新聞社賞▽岡田淳二氏▽前橋青果(株)社長賞▽萩原宏貞氏▽ぐんま県青果(株)社長賞▽森田裕明氏▽銅賞▽松本寿夫氏、(株)大久保農園、金子哲平氏。

## 群馬県園芸協会

群馬県園芸協会は3月14日、群馬県、全群馬県本部との共催で、第38回群馬県施設園芸類品評会を群馬県庁1階の県民

ホールで開催した。出品物の審査(写真下)を行った後に、一般公開と即売会を実施した。

今回の品評会受賞者は

【ナスの部】銀賞▽群馬県農業協同組合中央会代表理事会長賞  
表彰式は8月1日に行われる。

# 全野研賛助会員の資材・技術提案

## 株ときわ研究場

### 夏の暑さに強い

### キュウリ新品種「秋華」

福島県下のハウス抑制栽培では収量性の高い「いろどりの夏」「クラージュ2」が作られているが、年々暑さが厳しく

なる中で、高温障害による才二花(奇形果)や果焼け発生が少なく夏の暑さに強い新品種として「秋華」(しゅうか、写

真)が人気となっている。半促成栽培では、「リスペクト」が多収性と側枝の動きの良さで使用されているが、低温下での果実肥大が早く、草勢強く側枝の更新が容易で果形の安定性にも優れる「ポイント」が新品種として評価されている。

露地栽培では、新品種「なついろ」が、草勢と果実肥大のバランスが良く果形の良さでも作りやすい品種として全国各地で評価を得て人気となっている。



秀品サポート肥料

## ストラクチャー



## エフエムシー・ケミカルズ(株)

### 「秀品の収量増加」と「安定した長期どり」に貢献する液体肥料

### 秀品名人 ストラクチャー

FMCの世界的ベスト「acris」を7.0%セラー「ストラクチャー」配合する液状複合肥料。①は、高活性腐植酸「ANO (actagro organi」ノ化テクノロジー」で腐

植物質を極小分子化することで、極めて高い活性を実現している。発根促進力と土壌改善力に優れ、秀品収量の向上をサポート。「最初から明らかに生育が良い」「成り疲れしない」など「効果が目に見える」と高い評価を得ている(コメントは使用者訪問時の個人の感想)。

お試しに便利な1Lの小型規格(写真右)、リースナブルな10L規格(左)で販売中。製品詳細は、エフエムシー・ケミカルズ(株)のウェブサイトを、下記QRコード先まで。



最新の技術・機器資材・先進経営を紹介

# 施設と園芸

No.205 春 2024



ハウス栽培の専門誌「施設と園芸」は、毎号の特集ページで、作物別の生産技術や、CO<sub>2</sub>排出ゼロ対策、災害対策、高温対策、大規模経営などの課題、被覆資材、IoT等の最新資機材を取り上げています。

最新号の特集は「担い手・人手不足への対応について考える」です。各号の特集・掲載記事は、からご覧頂けます。



特集 担い手・人手不足への対応について考える

## OS 名実ともに安定し益々成績アップ

交配 最高品質・シャリツとおいしく人気急上昇

ハウス複合耐病性品種

### ニーナ・ニーナ Z

周年栽培可能  
節成り性が高くとも分枝性良い  
ニーナZはニーナより草勢強め



はやか 2月~7月播き用 省力性 早生  
果形安定 ヤケ果も殆ど見られない  
ゆうしよう 6月~2月播き用  
草勢バランス良好 早生  
節成り性高い 肥大早い 秀品多収

### まりん S-32

1月~8月播き用  
節成り性が高く、分枝性程良い  
初期収量超多収



みれい 8月~2月播き用  
分枝性は程良く、終果果形安定  
肥大良好  
1号: 8/下~9月及び12/中  
~2月播き用  
2号: 1/中~8/中播き用

席卷普及実力品種 ハイグリーン21・22 極光607 P.V.P.22619

千秀2号 常翔661 春栄(しゅんえい) ゆうみ637 イケセント620

相性ひつたり、バランスOK  
OS 交配 ブルームレス台木  
ゆうゆう一輝 黒タイプ 白タイプ  
オールスター一輝  
FGY  
RK-3

SGI 株式会社 埼玉原種育成会  
TEL 0480-85-0854 (代)  
〒346-0105 埼玉県久喜市菖蒲町新堀 2616 FAX 0480-85-0407  
ホームページ http://www.sgi-seed.co.jp Email sgi@pastel.ocn.ne.jp

SEED 株式会社 シード  
OS 交配種子 発売元  
TEL 0480-85-7211 (代)  
0480-85-0407

# 稼げる施設園芸、農業が変わる、日本が変わる

～ 本格的なスマート化時代の扉を拓く ～



# GPEC

Greenhouse Horticulture &  
Plant Factory Exhibition / Conference  
施設園芸・植物工場展

2024

7.24 水 WED > 26 金 FRI

東京ビッグサイト 南1・2ホール 10:00 > 17:00

主催 **JGHA** 一般社団法人 日本施設園芸協会

展示会の最新情報  
来場登録・セミナー予約はこちら

[www.gpec.jp](http://www.gpec.jp)



FMC

BIOLOGICALS  
by  
FMC

# 秀品名人

世界初の独自製法！

極小分子化した  
高活性腐植酸7.0%配合

N-P-K=2-16-0  
亜鉛:0.2



- 特長1 独自製法で高活性腐植酸を配合
- 特長2 高活性腐植酸が根のすみずみまで根毛の発育を促進
- 特長3 勝負が決まる初期生育を向上
- 特長4 秀品期間延長&収量向上で、反あたりの収益拡大に貢献

## 世界初の独自製法! ナノ化テクノロジーで発根促進

独自のナノ化テクノロジーにより  
極小分子化した高活性腐植酸  
actagro organic acids®を使用。

- 根のすみずみまで根毛の発育を促進
- 定植後、健全・確実に土壌へ活着
- 初期生育の向上と頑強な樹作りに貢献

秀品の収量増加と長期どりに貢献

【ナス定植後灌注試験】  
2020年 社内試験  
定植14日後の地下部



別根、細根がよく発達している  
ストラクチャー® 施用区 無施用区 (水)

【いちご試験】  
2018年 栃木県  
定植当日および14日後灌注→定植21日後



ストラクチャー® 施用区 無施用区 (水)

殺虫剤プレバゾン®  
フェルテラ®剤でおなじみ

FMCから  
新登場!



発根力が違う。だから秀品が続く!  
秀品サポート肥料

# ストラクチャー®

●ご使用にあたっては製品ラベルをよく読み、適切にお使いください。●登録番号: 輸第101371号 液状複合肥料

エフエムシー・ケミカルズ株式会社

〒100-0004 東京都千代田区大手町1-1-1 大手町パークビル8階 [www.fmc-japan.com](http://www.fmc-japan.com)

©2024 FMC Corporation All rights reserved. FMC, FMCロゴ, プレバゾン®, フェルテラ®は、FMC Corporationまたはその米国およびその他の国の子会社・関連会社の登録商標です。ストラクチャー®, actagro organic acids®は、アクタグロ社の登録商標です。

製品情報は  
こちらから→

